



C = Culture
A = Art
P = Promotion

市民・街・文化をネットワークする

「はーもにい」(西東京市文化芸術振興会)

第6回総会 フレンドリー・ミニコンサート

初冬に大雪が降り、雪掻きに追われ、都市生活の脆さを実感いたしました。また、桜の花の開花とともに陽春の心地よさを肌感じる季節です。年は巡り、今年も「総会」の季節がやってまいりました。今年「総会」に引き続き、「フレンドリー・ミニコンサート」を開催いたします。

第6回「総会」のご案内

日時:2014年4月26日(土) 午前10時~11時
場所:「フレンドリー」-田無-(3階・多目的室)
※西東京市長丸山浩一氏にご来賓としてご出席いただきます。



総会に引き続き、「フレンドリー・ミニコンサート」
~川瀬葉月ミニライブ~(11時15分~12時)
~シンガーソングライター川瀬葉月のピアノ弾き語り~
~西東京市を拠点として活躍する、シンガーソングライター「川瀬葉月」さんの透きとおるような、美しい癒しの歌声でオリジナル曲やポピュラー曲をお楽しみいただけます。ご期待ください。(入場無料)
尚、コンサート終了後、1階・喫茶コーナー「さんさん」にて、軽食を摂れます。

「総会」は今年で6年目を迎えます。設立総会(平成21年4月18日)はウインドアンサンブルの演奏を楽しみながらスタートしました。第2回総会(平成22年4月17日)は市民会館で開催し、1部を西東京市文化芸術振興条例の説明を西東京市主催で、そして2部・パネルディスカッションは坂口市長(当時)、海老沢会長、有賀代表(FM西東京)を中心に熱い議論を展開しました。第3回総会(平成23年5月14日)の後は「バイオリン・デュオ・ミニコンサート」の演奏を楽しみました。

第4回総会(平成24年4月21日)は市民会館で開催し、その後の第4回市民と文化サロンでは「地域社会の文化とコミュニティメディアの関わり」をテーマに、有賀代表(FM西東京)、谷代表(タウン通信)、松永代表(ほのぼのマイタウン)をパネラーに迎え、会場の会員たちが意見交換しました。第5回(平成25年4月20日)はフレンドリーで開催し、その後、第6回市民と文化サロンとして、保谷こもれびホールの管理が新指定管理者に移管されたため、岸上新館長をお招きし、忌憚のない意見交換をしました。

このように、そのときの話題、お楽しみを交えて総会の運営をしてまいりました。これからも皆様のご期待にこたえられるように考えてまいります。

西東京市文化芸術振興会はどんなところ、こんなところ

- 繋ぐ~人の横の繋がり 市内で文化芸術活動をしている個人・グループに出会いの場(交流の場)を作り、同じ志を持つ仲間と情報交換し、ネットワークを広げ、市の文化振興に寄与します。
- 考える~縦の繋がり 個人・グループが文化活動をしたい上でのいろいろな問題があります。誰でも気軽に参加できる場を設け、その場で皆様が直面している問題を一緒に考えていきます。
- 行動する~動き 西東京市の文化向上のために、文化芸術の様々な問題を解決すべく、市民レベルの視点で行動していきます。

西東京での文化振興にご興味のある方、意見交換してみたい方、アイデアをお持ちの方、西東京市文化芸術振興会に関心のある方、是非ご連絡ください!

オフィシャルHP→ <http://nstokyo.info> 「西東京市文化芸術振興会」で検索。

振興会会員の催事

■西東京フラフェスティバル@保谷こもれびホール・メインホール
4月27日(日) 開場10時/開演11時 チケット2000円 問) 042-463-2172 (金子) 後援:西東京市文化芸術振興会

■西東京市民がつくる文化フェスティバル@保谷こもれびホール・メインホール
7月13日(日) 開場10時半/開演11時 チケット2000円 問) 042-463-2172

■ウエスト・ファン・ジュニア第5回発表公演「Jump Up Red Shouse」@保谷こもれびホール・メインホール
5月3日(土) 18時半~ / 5月4日(日) 13時半~ / 17時半~ 入場料500円(全席指定)
問) 042-478-8021 e-mail: westfunjr@gmail.com

■Kidsミュージカルファクトリー こもれびホール共催事業「子どもミュージカルワークショップ」
2014年8月~12月 開催決定! ※2014年2月こもれびホール主催「ミュージックパフォーマンスbattle」において最優秀パフォーマンス賞をいただきました!

■西東京ジュニア・ユースオーケストラ@谷戸祭り
4月20日(日) 谷戸祭りで11時半より谷戸小学校体育館にて演奏。
7月18日(金) 19時サマーコンサートをルネ小平・中ホールにて開催。

■子どもげきじょう西東京 第11回低学年部・高学年部合同例会@保谷こもれびホール・小ホール
「えいことマイムのパラエティアー」 カンジャマ・マイ公演 5月16日(金) 18時半~(18:15開場)
参加費:小学生以上2000円/親子ペア券3500円(大人+子ども1) 事前予約のみ ※春の一日、ご家族でお出かけください。笑って「英語」に親しもう! 問・申込:042-463-5133(留守電・FAX) kodomogekijont@yahoo.co.jp

■ウインドアンサンブル和(いずみ)@ASTAミニコンサート
4月6日(日) 13時~/15時~(2回公演) 田無アスタ専門店街2Fセンターコート
吹奏楽のミニコンサートです。耳馴染みのある曲目をを中心に、各40分程度の演奏を2回行います。お買い物ついでに、お楽しみください。

■ウインドアンサンブル和(いずみ)第12回定期演奏会@保谷こもれびホール・メインホール
6月1日(日) 開場:13時半/開演14時 入場無料
西東京市民吹奏楽団を母体に誕生して14年。人数もだいぶ充実してきました。クラシック、ポップスなど様々な曲を、吹奏楽でお楽しみください。
問) 050-5848-9764 e-mail: apricot@gwinds.net HP: <http://sornrd.jp/fontana/>

■西東京フィルハーモニーオーケストラ第18回定期演奏会@保谷こもれびホール・メインホール
6月8日(日) 開演14時 入場料:1000円(全席自由) 主催:西東京フィル
指揮:今村能(ちから)演奏:西東京フィルハーモニーオーケストラ
【プログラム】●大学祝典序曲(ブラムス 作曲) ●「小組曲」(オーケストラ版)(ルトスワフスキ 作曲) ●交響曲第2番 二長調、作品73(ブラムス 作曲) ポーランド国立歌劇場の常任指揮者として活躍し、昨年ポーランド文化功労章を受賞した今村能先生を指揮者にお迎えし、ブラムスの名曲と、ポーランドを代表する現代音楽作曲家ルトスワフスキの作品に挑戦します。「大学祝典序曲」は、ブラムスが、ポーランドの Breslau 大学を贈られた返礼として作曲されたものです。今村先生の熱いご指導の成果を、是非お聴きください。問) 080-1164-5253 (西田克彦)

■ガリマティマス・ムジク第35回定期演奏会@ルネこだいら・大ホール
7月27日(日) 開演:13時半/開演:14時 入場料800円(全席自由)
指揮:広井隆 ヴァイオリン独奏:印田千裕 チェロ独奏:印田陽介
曲目:ウェーバー/歌劇「魔弾の射手」序曲、ブラムス/ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲、ドヴォルザーク/交響曲第7番 ※東京学芸大学管弦楽団OBを中心としたオーケストラです。HP: <http://www.galimusi.net/>

■スペースKOH
●「北政アンティーク春のフェア」4/3~4/8 ●「EUREKA テキスタイル個展~CANVAS 絵画からの色彩~」4/17~4/21
●「イングリット・フジ子・ヘミング版画展」5/14~5/19 ●「初夏の森~ストールとアクセサリー展~」5/21~5/26
●とっておきポートレート撮影会5/27
●「猫の手會オリジナル手作り顔絵展~金子みすゞ全詩のイラストを描いた鈴木博の作品展~」5/30~6/1
●「ザッカーニバル~雨の日のパーティー~」6/4~6/9 ●「バリのアクセサリーと小物展」6/11~6/15
●「Katatsu夢展~友邦のこんな作品ができました~」6/20~6/23 ●「Tシャツコレクション」7/10~7/14
<http://homepage2.nifty.com/space-koh/>

■シテ方観世流小早川家
謡音読会 いずれも日曜日10時~12時国立能楽堂2階大講義室 1500円(学生700円・小学生以下200円) 要予約。
4/13「俊寛」、5/11「雲雀山」、6/15「景清」、7/13「隅田川」
演能予定 4/27(日) 14時 鉄仙会舞台30周年記念特別公演「俊寛」青山 鉄仙会舞台 5000円 学生3000円
5/23(金) 18時半 代々木果園会 代々木能舞台 4500円 学生2000円 6/14(土) 13時 朋之会 観世能楽堂 6000円
学生2000円 問・申込み) TEL.&FAX: 042-462-9350 HP: <http://kobayakawa3.web.fc2.com/>

西東京のこどもたちへ

現在、人口が20万人に迫る勢いの西東京市ですが、都心に近く、緑も多いという子育てに適した環境の良さも手伝ってか、ここへ移り住んでくる方も多そうです。少子化・晩婚化が大きな社会問題になっている現代ですが、西東京市に子供たちの遊ぶ声が響くのは嬉しいことです。何だかんだ言っても、子供は社会の宝。日本の、いや、地球の未来がかかっています。

と、大真面目にペンを取りましたが、子育ては終わってしまったし、子供との接点はなくなってしまったので、現在の子供たちを取り巻く環境はどうなっているのか、さっぱり分からないのであります。

聞くところによると、幼児期の運動不足による腕力の低下が要因で、転ぶときに反射的に手をつくものの、腕の力で身体を支えられず、顔が地面に接地して初めて動作が止まる「顔面制動」が増えているそうです。昔より、顔に擦り傷を作る子供たちが増えたと医師が驚いていると言っています。赤ん坊の時期にいっぱい「はいはい」をして家中這い回り、幼児期に日が暮れるまで野山を走り回る、これは実は大事なことなんだそうです。

いくら西東京の環境が良いと言っても夕暮れ時まで駆け回れる野山はなさそうです。うーむ、子供たちの「今」はどうなっているのだろうか。そこで、今回は子供たちに「教える」「伝える」活動をしている文化団体の方々にお話を聞いてみることにしました。

西東京ジュニア・ユースオーケストラ

前身である「西東京ジュニアオーケストラ」は、青少年を中心とするアマチュアオーケストラの活動を通して、青少年の情操と協調の精神を養うとともに、地域に根ざした文化の発展に寄与することを目的に、西東京市、および近隣の市・区に在住・在学するメンバーが集まり2006年1月に結成されました。

顧問をモーツァルト研究第一人者の海老澤敏先生にお引き受けいただき、これまでに指揮者の小林研一郎氏をはじめ、著名な音楽家たちの応援を受けながら2006年11月のデビューコンサート以来、2013年12月までにおよそ1年に1回の定期演奏会を開催するほか、地域のお祭りや多摩六都科学館、小学校、西東京市民文化祭などで演奏してきました。

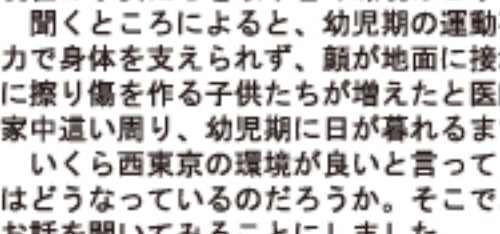
結成当時小・中学生だったメンバーも高校生・大学生となり、2014年1月からは名称を「西東京ジュニア・ユースオーケストラ」と変更し、ますます元気に活動しています。

音楽に限らず子どもたちの芸術への体験は、主役である子どもたちが成長して大人になるまでの感性豊かな時期に、いかに本気で芸術について寄り添ってくれる大人がいるかにかかわってくるものだと思いますが、幸いにもこの西東京ジュニア・ユースオーケストラには何人ものそんな大人がいて幸せだと思います。

また、全国に数ある子どもたちのオーケストラのほとんどが行政、または企業によって運営される中、私たち西東京ジュニア・ユースオーケストラは団員の会費のみで運営されていることも大きな特徴です。この地域に芽吹いた若いオーケストラをどうぞ温かい目で応援くださいますようお願いいたします。(西東京ジュニア・ユースオーケストラ事務局長/高橋君子)



東京都「心の東京街かど実践賞」受賞 子供踊り教室



「日本舞踊ってかっこいい!日本の古典芸能は踊りって華やかじゃない?と聞くと、それは日本に少ないのよ。お稽古は浴衣だから窮屈じゃないし、礼儀作法もできるようになる。月2回のお稽古で踊りを少しずつ勉強していくんだが、その積み重ねの最後に迎える発表会は心がドキドキわくわく。やった!! という喜ばしい気持ちでいっぱいになる。卒業のときはかっこいい長唄の「越後獅子」でキメたいわ!!」

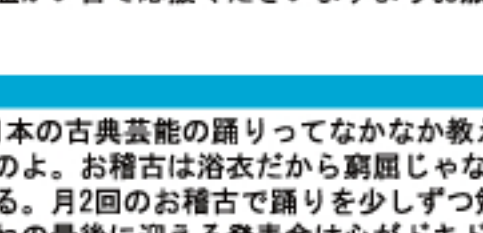
子供たちはキラキラと目を輝かせて期待の眼差しで求めます。身体の中に眠っている様々な能力を大いに目覚めさせ豊かな心を育てたいと思います。それには舞踊だけでなく邦楽にも触れさせたい。日本舞踊の稽古を通して日本が失われつつある古きよきものを子供たちに伝えていきたいと思っています。お稽古は厳しく、優しさ第一に頑張っています。(花柳杏実衛 スタッフ一同)

Kidsミュージカルファクトリー

Kidsミュージカルファクトリーは15年前に「子どもミュージカルワークショップ」の修了生とその保護者、講師が中心となり発足したミュージカルサークルです。現在では、幼児から大学生、社会人まで総勢100名で活動しています。2年に1度の本格的なミュージカルの公演のほか、イベント出演、介護施設への訪問、市内小学校生進学習のミュージカルワークショップ等、地域の皆さんにミュージカルの楽しさを伝える活動にも力を入れています。また、大学生メンバーはFM西東京「Little Musical Stars」の企画、構成、出演の番組作りを通し、西東京市の文化活動の若き担い手として情報を発信し続けています。(次ページへ続く)



今後の活動として、今年の夏から年末にかけて、「子どもミュージカルワークショップ」を復活させることになりました。一般公募も行い、集まった小学生たちと12月の発表公演に向けて張っていきたいと思っています。小学生の皆さんのご応募をお待ちしています!(Kidsミュージカルファクトリー:権藤成)



なるほど~。どれも素晴らしい活動ですね。実はどの団体に関しても共通の悩みがあるようです。それは、団員・メンバーも大きく成長していくのだが、それに平行して教える側もどンドン年齢を重ね、気力体力ともに重労働になっていく。活動を積極的に継続していくには、指導する側にも若く新しいスタッフが育ち、組織自体を活性化していかなくてはいけないのだそうです。子供を育てていくことに興味をお持ちの方、是非ご連絡ください。

そんな横差しも私たち文化芸術振興会の果たすべき仕事のひとつなんだらうなと思った次第です。子供を育てていくことに興味をお持ちの方、是非ご連絡ください。

「保谷こもれびホール設立15周年記念事業 ミュージックパフォーマンスBATTLE」イベント報告

2月9日(日)、保谷こもれびホールメインホールにて「保谷こもれびホール設立15周年記念事業 ミュージックパフォーマンスBATTLE」を開催しました。このイベントは、音楽の持つ力を様々なパフォーマンスによって披露し競っていただくもので、ダンス、歌唱、楽器演奏など総勢14組の出場者が日頃の練習の成果を発揮されました。櫛パルコひばりが丘店様には、パルコ賞のご提供や店長様に審査員を担っていただくなど、西東京市の地域活性化のためにご協力いただきました。その他審査員には、FM西東京有賀社長や西東京市民文化祭中平実行委員長など西東京市で活躍されている方々にご参加いただき、イベントを盛り上げていただきました。

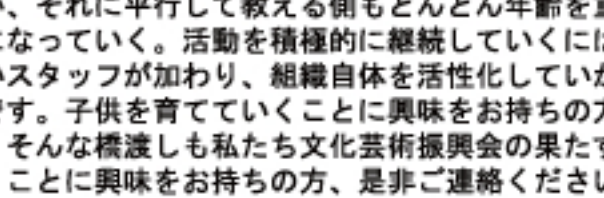
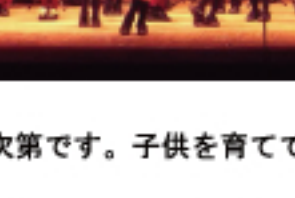
そんな盛り上がりを見せる中、最優秀パフォーマンス賞を勝ち取ったのは、西東京市で活動しているミュージカルサークル「Kidsミュージカルファクトリー」の皆様でした。観客にミュージカルの楽しさを伝えようと、笑顔で絶やさない彼らのパフォーマンスがとても印象的でした。

他の出場者の皆様も、いずれ劣らぬ素晴らしいパフォーマンスを繰り広げていただき、地域の文化・芸術活動のレベルの高さを再認識させていただいた1日でした。

保谷こもれびホール指定管理者は今後も西東京市の文化発展のため、様々なイベントを市民の皆様にご提供してまいります。引き続き、私共の企画・運営にご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。(こもれびホール館長/岸上優)

コラム「テビ到来!」

我が振興会事務局に、猫が一匹増えました。事務局の仕事が多忙なので、「猫の手も借りたい」と思っていたら逆効果で。蹴散らさずから、原稿を踏みつけ。蹴散らさずから、キーボードの上に乗る、キーを爪で剥がし(今日も一剥がれしていました)TVもパソコンも原稿もすべてが、遊びの対象です。支障がある原稿も、アイツのせいではありません。あしからず!アイツの写真を見てください。(カワイイでしょう!)



編集後記

定例委員会変更のお知らせ。
毎月第2火曜日夜、こもれびホール3階のAVルームで18:30から実施していましたが定例委員会が変更となりました。「新しい定例委員会」は2ヶ月に1度、第2の火曜日夜(18:30から20:30くらいまで)、保谷こもれびホール1階会議室にて実施となります。

今までと違って要件を早く切り上げ、各会員のお話など伺って、楽しい会合にしたいと思っています。会員の方々が抱えている問題点、話題、提案など持ち寄ってください。問題があれば検討させていただきます。会の重要案件は別の機会に重点的に打ち合わせていく形にしています。(編集人:小田映子)

第7回西東京音楽祭 in 東久留米

毎年、西東京市内で開催されている西東京音楽祭が更に大きく羽ばたくために、今年も西東京市から多摩地区に羽ばたきます。ちよと来年は東久留米駅が武蔵野鉄道久留米駅として誕生してから100周年。東久留米の成美教育文化会館での開催となります。出演ご希望の方は「西東京音楽祭」で検索していただき、応募要綱をご確認の上、お申込ください。応募締切は6月1日となります。ジャンルや年齢を超えたご応募、お待ちしております。

